



No.25号

平成28年1月15日(金)那覇市立城北中学校発行

# 「雨だれ 石を穿つ」<sup>うが</sup> ~努力を続けることが大切~

「雨だれ石を穿つ」という言葉があります。これは、ポタポタと落ちるわずかな雨のしずくでも、長期間石の上に落ち続ければ、やがて石に穴をあけることができるということです。小さな力でも、根気強くそれに打ち込んで努力すれば、どんな苦難な壁でも突破できるというわけですね。「雨だれ石を穿つ」という言葉は、努力ということの偉大さを称えている言葉です。つまり、自分に向かって、自分はどれだけ努力したか、頑張ったかを問いつける人であれば、その人は必ずよい結果が得られるという意味なのだと思えます。

学習でも、運動・スポーツ、芸能の世界でも、何を取っても、結果はすべて努力次第ではないでしょうか。あの発明王エジソンが「成功とは結果で量るべきではなく、それに費やした努力の総計で量るべきである。」と言っています。

また、エジソンは「天才とは1パーセントのひらめきと99パーセントの努力である。」とも言っています。このように、人間の偉業には、必ず偉大な努力が伴っているのです。私たちはつい、その結果にばかりとらわれすぎて、努力ということを忘れてしまいます。例えばスポーツの試合の結果などで、「勝つ」ということは大切ですが、「勝つ」という結果がどのようにして生まれたのか、そこに至るまでの過程で、どれだけ頑張ったかという努力の問いかけが大事なのだと思います。「栄光の陰に涙あり」という言葉もあります。涙あってこそ、努力あってこそ、栄光という結果が輝くのだと思います。

3年生は進路に向けて、1・2年生は進級に向けて、自分で納得のいく「努力」をしてほしいと思います。



## 生徒作品紹介



君達は未来です なぜなら未来を創るのは君達だからです

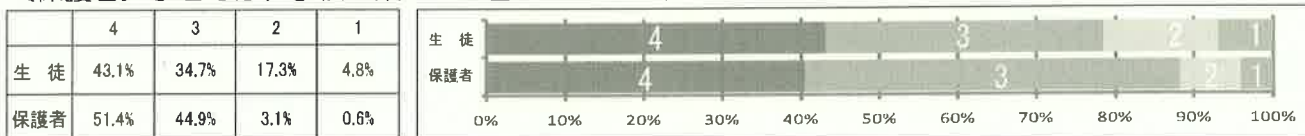
# 学校評価報告④ ~アンケートへのご協力ありがとうございました~

保護者の皆様には、城北中学校の教育活動に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。評価をいただいた項目について、実態を分析・把握し、工夫・改善に努め、なお一層教育活動の改善・充実を図ります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

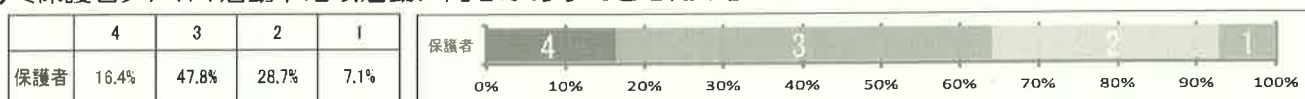
※ 関連する生徒アンケート結果を合わせ、4回に分けて記載いたしました。

4 そう思う      3 ややそう思う      2 あまりそう思わない      1 そう思わない

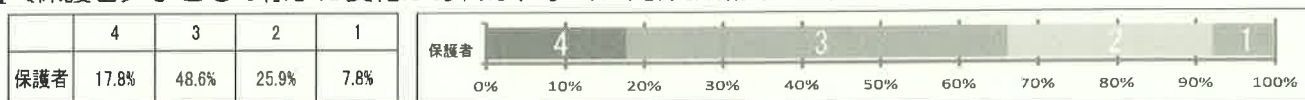
22 〔生徒〕わたしは、学校へ行くのが楽しい。  
〔保護者〕子どもは、学校が楽しいと言っている。(充実した学校生活をおくっている)



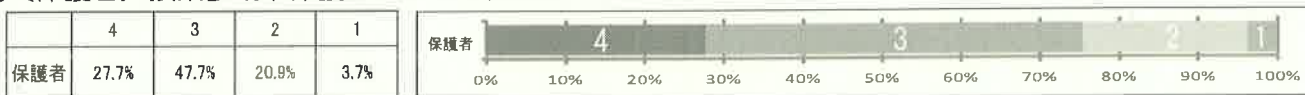
23 〔保護者〕PTA 活動や地域活動に関心がありできるだけ参加している。



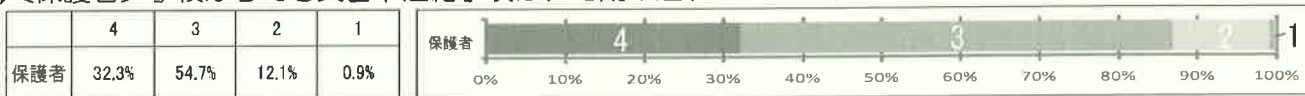
24 〔保護者〕子どもの様子に変化があれば、すぐに関係教職員に連絡するなどしている。



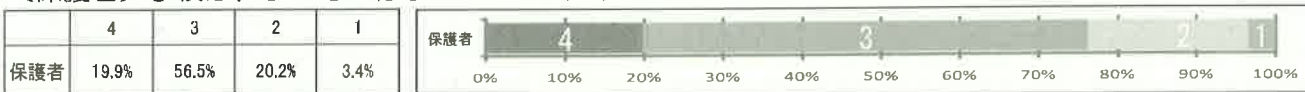
25 〔保護者〕授業参観や保護者会には可能な限り参加している。



26 〔保護者〕学校からでる文書や連絡事項は、時期が適切でわかりやすい。



27 〔保護者〕学校は、子どもの様子について良く伝えてくれたり、相談しやすい雰囲気である。



## ◆那覇インフルエンザ注意報発令!



那覇市保健所から13日に、那覇市内にインフルエンザ注意報が発令されました。市内の患者数は144人で、さらに患者数が増加傾向にあり、今後、流行の拡大が予想されるとのことです。

学校でも、生徒の健康管理に充分注意しますが、ご家庭でも帰宅時のうがいや手洗い、十分な睡眠と食事をしっかりとるなど、予防対策をお願いいたします。

## ◆1月から2月前半の主な予定

- 1/20(水)「学年朝会」
- 1/22(金)「夜間街頭指導」3年1、2組保護者
- 2/ 5(水)「夜間街頭指導」3年3、4組保護者
- 2/ 9(火)「学年朝会」
- 2/15(月)「1、2年生学年末テスト」国、理、社
- 2/16(火)「1、2年生学年末テスト」英、数
- 2/19(金)「夜間街頭指導」2年1組保護者
- 2/20(土)「1学年PTA作業」1年生及び保護者  
「CGG活動」希望生徒及び保護者
- 2/21(日)「英語検定(二次試験)」該当生徒